

きらめき

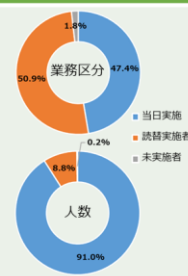
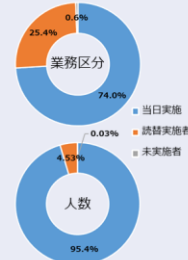
発行
東北情報インフラユニオン
仙台市若林区新寺一丁目2番7号
TEL: 022-297-5196
FAX: 022-297-5198
発行責任者: 村上 良智
編集責任者: 齊藤 慎也

通建連合『一斉安全休工日（11月）』 実施結果について

今年度における通建連合「一斉安全休工日」の取り組みについては、各職場における安全衛生委員会の場での協力要請は勿論のこと、ポスター掲示等による啓蒙活動を実施させて頂きました。

11月11日（土）の結果を踏まえ、今年度の実施結果は以下の通りとなります。

TTKグループ	休工対象数	当日実施	読替実施	未実施	実施結果（読替含む）	年間平均実施率
11月	業務区分割合	131	91 (69.5%)	40 (30.5%)	0 (0%)	100%
	人数割合	2474	2357 (95.3%)	117 (4.7%)	0 (0%)	100%
	業務区分割合	133	103 (77.4%)	28 (21.1%)	2 (1.5%)	98.5%
	人数割合	2411	2319 (96.2%)	90 (3.7%)	2 (0.1%)	99.9%
	業務区分割合	121	88 (72.7%)	33 (27.3%)	0 (0%)	100%
	人数割合	2418	2280 (94.3%)	138 (5.7%)	0 (0%)	100%
9月	業務区分割合	123	94 (76.4%)	28 (22.8%)	1 (0.8%)	99.2%
	人数割合	2526	2425 (96.0%)	100 (3.9%)	1 (0.1%)	99.9%
	業務区分割合	56	31 (55.4%)	24 (42.8%)	1 (1.8%)	98.2%
	人数割合	1051	975 (92.8%)	75 (7.1%)	1 (0.1%)	99.9%
	業務区分割合	58	30 (51.7%)	27 (46.6%)	1 (1.7%)	98.3%
	人数割合	1176	1076 (91.5%)	99 (8.4%)	1 (0.1%)	99.9%
7月	業務区分割合	56	21 (37.5%)	33 (58.9%)	2 (3.6%)	96.4%
	人数割合	1055	943 (89.4%)	106 (10.0%)	6 (0.6%)	99.4%
	業務区分割合	58	26 (44.8%)	32 (55.2%)	0 (0%)	100%
	人数割合	1056	954 (90.3%)	102 (9.7%)	0 (0%)	100%
	業務区分割合	56	21 (37.5%)	33 (58.9%)	2 (3.6%)	96.4%
	人数割合	1055	943 (89.4%)	106 (10.0%)	6 (0.6%)	99.4%



11月の一斉安全休工日では、一部事業所において故障修理体制維持のために「未実施」となりましたが、例年の11月と比較し当日実施の割合は高い結果となりました。読替実施となった理由については「業務繁忙」が以前として多く51%と半数を超え、次いで「保守・保全・設備運営」が34%となっており、年末にかけての工事繁忙状況が伺える結果となりました。

年間を通して読替実施となった理由の多くは「業務繁忙」となっており、年度末の繁忙期に向けて、職場の体制整備を含めた皆が休める職場環境作りが必要であると判断します。休むことにより心身共にリフレッシュを図り安全労働に繋げるためにも取り組みを継続していきたいと考えますのでご協力をお願いします。

**週休2日あたいまえ
目指す先には明るい未来**



年末年始無災害運動 ～健康と安全で 幸せつなぐ年末年始～

中央労働災害防止協会（中災防）は、「健康と安全で 幸せつなぐ年末年始」をスローガンに、令和5年12月1日～令和6年1月15日までの期間において「年末年始無災害運動」を展開しております。年末年始は慌ただしく、生活のリズムも変わりやすい時期であり、忙しい時ほど増加傾向にある労働災害に対し、日々の作業や安全衛生教育の中で注意を促し、災害を未然に防ぐ必要があります。

《 年 末 年 始 の 災 害 防 止 を 徹 底 し よ う ！ 》

非定常作業時の災害を防ぐ！

大掃除などで一斉に設備を停止した上で点検や修理を行う「非定常作業」では、「はさまれ・巻き込まれ」などの災害に特に注意が必要です。

事前準備

作業計画書の作成、作業の手順・方法の決定などを協力会社や安全衛生担当部門と関係者が事前に行った上で、リスクアセスメントも実施して調整しましょう。

作業開始前ミーティング

作業の進め方、合図の方法、禁止事項などを確認し、リスク情報を共有しましょう。必要な保護具の着用の確認も忘れずに。



- 1 起動スイッチ等に施錠。複数人で作業する際は各作業者が自分のキーを持つ（ロックアウト）。
- 2 暗い場所は補助照明などで適正な照度を保つ。
- 3 動力を遮断し（電源を切り）、機械設備を完全に停止させ、操作盤等の近くに「点検中のため操作禁止」などの表示をする。
- 4 チェックリストなどを使って漏れなく点検。指差し呼称で手順や安全の状態を確認する。

作業中に不測の事態が生じたら、作業を中断して作業指揮者に報告

合図は大きな声でハッキリと決められた方法で

作業が終了したら…

・無効にした安全装置、取り外した安全カバーなどをもとに戻して、作業場を整理・整頓。
・ヒヤリ・ハット情報などがあれば、作業指揮者に報告。

脚立作業のポイント



- 1 天板の上に乘らない。脚立にまたがらない。
保護帽や保護手袋を着用する。
- 2 踏さん上で作業する際は、足を軽く開き、脚や膝を軽く天板に当てて体制を安定させる。つま先立ちは危険！
- 3 周囲に「作業中」などの注意喚起の表示をする。
- 4 脚立は原則として2m未満のものを使う。
- 5 脚部に滑り止めの付いた脚立を使用し、開き止め金具を確実にロックする。

転倒に注意！

慌ただしい年末年始は、転倒などにつながる不安な行動をしがちです。また、雪や凍結した路面も注意が必要です。しっかりと対策をして、安全を確保しましょう。



冬季の安全運転

交通事故は年の後半に多くなる傾向にあり、特に12月に多発しています。一人ひとりが安全運転を心がけるとともに、毎日のミーティングなどでも繰り返し注意喚起しましょう。

■出発前の準備

・目的地方面の交通情報や降雪など気象情報を収集。
・タイヤの摩耗状態、燃料の補給、タイヤチェーンの使い方などを事前に確認。冬タイヤでも走行困難になることがあるため、タイヤチェーンは必ず携行する。

■「急」のつく運転を避ける

・急ハンドル、急ブレーキ、急発進などは、スピンやスリップの原因になる。時間と心に余裕を持って！

■凍結しやすい場所に注意

・橋の上、日の当たらない道路、交差点やカーブの手前などは凍結しやすいので、あらかじめスピードを落として徐行運転する。



感染症予防対策の徹底

感染症拡大防止のための3密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けながら、効率的に作業を進めることが大切です。



※中災防「年末年始無災害運動」リーフレットより抜粋

年末年始は慌ただしい中での大掃除や機械設備の保守点検・再稼働等の作業が多くなるほか、積雪や凍結による転倒等の危険が増すことから、各事業場においては作業前点検の実施、作業手順や交通ルールの遵守、非定常作業における安全確認の徹底、安全衛生保護具の点検の実施、感染症予防を含めた労働者の健康状態の確認などに全員で取り組むことが一層重要となってきます。

皆で力を合わせて無事に一年を締めくくり、明るい新年を迎えられるよう、安全・健康への思いを新たにしましょう！